

4つくばジ第15号
4つくばサ推第69号
令和4年(2022年)8月1日

北条支部区会の皆様

つくば市長 五十嵐立青
(公印省略)

旧筑波東中学校リノベーション工事に伴う工事車両の通行について(依頼)

時下ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

日頃から、市政運営に格段の御高配を賜り感謝申し上げます。

さて、2022年6月15日発行の『つくば市かわら版第10号』(別紙)でも御案内のとおり、旧筑波東中学校に「筑波山地域ジオパーク中核拠点施設」と「自転車拠点施設」を整備するに当たり、下記のとおり旧筑波東中学校のリノベーション工事を開始します。

つきましては、工事車両等が通行するため、時間帯によっては迂回の御協力をお願いすることも想定されます。工事期間中は、大変御迷惑をおかけしますが、御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

記

1 工期

令和4年(2022年)7月2日～令和5年(2022年)3月15日

2 工事車両の動線(通行ルート) ※次のページ



3 問合せ先

つくば市経済部ジオパーク室（筑波山地域ジオパーク中核拠点施設）

TEL：029-883-1111 内線：6381

つくば市都市計画部サイクルコミュニティ推進室（自転車拠点施設）

TEL：029-883-1111 内線：3421

以上

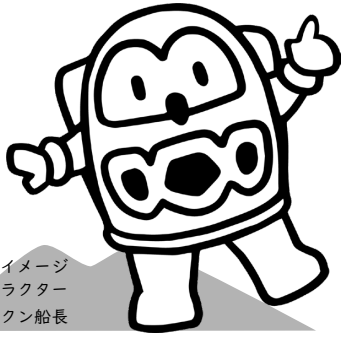
もっと知りたい!

つくば市 ばん

かあら版



つくば市長 五十嵐立青

つくば市イメージ
キャラクター
フククン船長

2022年6月15日

皆さんのギモンに市長が答えます

今回のテーマ 新しく生まれ変わる旧筑波東中学校のこと、もっと知りたい!

2018年の秀峰筑波義務教育学校開校に伴い、筑波東中学校が廃校となって4年。使われなくなった校舎に新しい役割が生まれようとしています。かつて筑波東中学校が立地していた筑波山周辺地域は、名峰・筑波山を始めとする自然が豊かな地域であり、動植物や農産物、工芸品、そして歴史や文化にも恵まれています。こうした地域の魅力を発信するため、学校跡地を新しい地域活性化の拠点にする計画を進めています。

今回は、新しく生まれ変わる旧筑波東中学校の今とこれからについてご紹介します。

問▷ジオパーク室▷サイクルコミュニティ推進室

ギモン

01

旧筑波東中学校跡地がどう使われるのか教えて!



旧筑波東中学校って今後どうなるの?



今、つくば市ではこの跡地を活用した新たな地域活性化の拠点施設の整備を進めています。

一つ目は、筑波山地域(図1)の大地の魅力と自然や文化の魅力を伝える「筑波山地域ジオパーク中核拠点施設」です。ジオパークとは、貴重な地形・地質やそれに関連した自然・文化を次世代に伝え、教育や観光に活用する活動が認められた地域のことです。今回、筑波山地域に初めて作られるジオパークに特化した拠点施設では、教育や観光の振興に力を入れ、多くの方に足を運んでいただけるような施設にしたいと考えています。

二つ目は、周辺のサイクリング環境を生かした「自転車拠点施設」です。このすぐ近くには、2019年11月に国から「ナショナルサイクルルート※」に指定された「つくば霞ヶ浦りんりんロード」があり、全国から多くの自転車愛好者が訪れています。来訪者の利便性を向上させるとともに、地域とのつながりをつくり、誰もが訪れたい楽しい施設にしたいと考えていて、来年度のオープンを目指しています。

※ナショナルサイクルルート…日本を代表し、世界に誇りうるサイクリングルートを国が認定する制度。



筑波山地域ジオパーク中核拠点施設の特長は?どんなことができるの?



6市が連携する筑波山地域ジオパークは、地域の方や団体による活動が高く評価され、2016年に日本ジオパークの1つに認定されました。旧筑波東中学校では、筑波山地域の大地や自然、文化などたくさんの魅力を発信することで、地域を活性化し、資源を次世代につなげていくための拠点にしていきます。ここでは、筑波山地域について学べるミニゲームや実験、映像展示などを整備し、体験学習や専門員との対話を通して、地域の魅力を発見できるようにします。また、校外学習の受け入れや認定ジオガイドと呼ばれる案内人によるツアープログラムも充実させる予定で、何度訪れても楽しめる施設にしていきます!



図1

つくば市



裏面では、自転車拠点について詳しく紹介するよ!

自転車拠点のこと、もっと知りたい!



どうして自転車拠点も作るようになったの?



旧筑波東中学校は「つくば霞ヶ浦りんりんロード(以下りんりんロード)」や不動峠の登り口ほど近く(図2)、自転車愛好者にとって魅力的な場所ですね。そこで、市では利用者の声を聞くため、2020年10月に、りんりんロードを使っている方々へアンケートを行いました。その結果、「シャワー施設、更衣室、トイレ、自転車整備スペース」などの設置を求める声が多くあったことから、自転車拠点を作ろう、となったんです。また、つくば市内に拠点を置き、人気漫画『弱虫ペダル』の作者・渡辺航^{わたなべわたる}先生が監督を務める「弱虫ペダルサイクリングチーム」と連携協定を結び、市民の皆さんに自転車を安全に楽しく利用してもらうことや、自転車拠点の魅力向上に協力をいただいています。

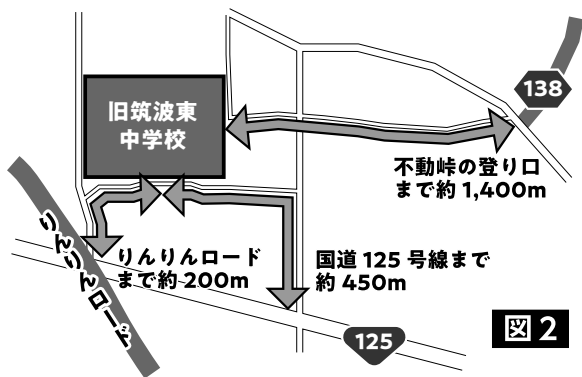


図2



具体的にはどんな施設ができるの?



2023年オープンを目指し、シャワー室や休憩スペース、自転車の整備スペースなどに加え、校庭だった場所にBMXレーシングコースも整備する予定です。BMXとは、「Bicycle Motocross」^{バイシクル モトクロス}の略称で、マウンテンバイクよりも小さいサイズの、頑丈な自転車のことで、2008年から、オリンピック正式種目にも採用されているものです。



自転車拠点ができると、どんないいことがあるの?



実はこれまで、筑波山の周辺には自転車整備機能を備えた有人の休憩施設がありませんでした。自転車拠点ができれば、来訪者の皆さんもより安心してサイクリングが楽しめますし、初心者の方にとっても心強いですよね。それに、車などとの交通事故の危険を避けてのびのびと練習ができますし、今後はBMXの大会を誘致することも考えていますので、市内外からたくさんの方がこの拠点に集まって、周辺にも足を運んでくれるのではないかと考えています。



なんだか若い人向けみたいだけど…



そんなことないですよ!ここでは、子どもたちや初心者の方が気兼ねなく自転車に乗れるコースも整備する予定ですので、家族連れやご年配の方でも楽しめますよ!貸し出し自転車で北条など周辺地域の街並みを散歩(自転車で散策)することもできますので、幅広い年代の方にも楽しんでもらえると思います。そうして人が集まり、周囲のお店にも人が訪れるようになれば、人と人との交流が増えて、経済が活性化し、地域が賑やかになる、そんな拠点に旧筑波東中学校がなることを目指して準備していきます。

学校跡地のこれから

今回新しく生まれ変わる旧筑波東中学校は、筑波山周辺地域を中心に、つくば市を今まで以上に元気にしていく拠点にしたいと考えています。貴重な自然や文化を守り、未来の子どもたちへつなげていくため、これからも取り組みを続けていきます。今後、このほかの新しく生まれ変わる学校跡地についても、随時お知らせしていきます。

アンケートへのご協力をお願いします。

今後の発行の参考とさせていただきますので、『もっと知りたい!つくば市かわら版 第10号』をお読みになったご感想などをお寄せください(各号ごとのアンケートとなります)。



※個別の質問にお答えすることはできません。▶ <https://bit.ly/3LorfiY>

パソコン スマホ



でつくば市かわら版をいつでもどこでも!



市ホームページ



マチイロ



YouTube

